

まだ、雨の匂いがする。

### 雨和七瀬

一羽の鳥がくでの上を飛ぶのを見上げる  
飛び立った後に残ったのは美しい羽根だった  
三速のギアを信じて、雨上がりの泥に轍を残す  
撥ねた石が川の瀬に飛び込んでいく

てるてる坊主は下を向いている  
それでも雨が降っていない今のうち  
折り畳み傘にはお留守番してもらい  
ヘルメットを被って外に出た

バスケットに溜まった水の重み  
そんな程度で破れた布切れを剥がし  
蜘蛛の巣を払って鍵を差し込む  
汚れたサドルに跨るのも慣れた

雲がまだぐずついている  
冷たい向かい風が吹いている  
ペダルは重たいが、視界は良好  
運動にはこれぐらいが丁度良い

今もう一度雨が降ったら  
自転車だと雨宿りも許されない  
あの鳥に追いつくのも諦めない  
だから、ペダルを踏む足は今も力がこもっている